

# 平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	地域教育部
部(局)長名	川下 貴弘

【達成度について】  
A：達成（設定した目標を達成することができた。）  
B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）  
C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 3	すべての人が、それぞれの体力や年齢、目的に応じて「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現
--------	--

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向	<p>健康づくり都市宣言をした本市は、「一市民、一スポーツ」を合言葉に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%（2人に1人）になることを目指します。</p> <p>また、スポーツのできる場所や機会の提供を行うとともに、身近な場所での運動指導や保健機関との連携により、市民の健康の保持・増進を図り、健康寿命の延伸に取り組みます。さらに、実技指導、助言を行う指導者を養成・育成し、活動の場の設定などについてのしくみ作りに取り組みます。</p>
---------	--

活動目標	具体的な取組実績
運動プログラムの提供を行います。	<p>身近な場所での運動指導として、公民館（122件）や図書館（21件）等を合わせて357件の依頼を受け、専門知識を持ったスポーツ推進室職員が講座や実技指導を行いました。保健機関との連携では、46件の依頼を受け特定保健指導受講者等に対し、運動に関する講義・指導を行いました。</p> <p>また、運動あそびプログラム推進事業は、262回の巡回訪問を行い、小学校体育学習サポートでは、7校（84件）へ職員を派遣し、子どもが運動好きになるきっかけづくりと保育士、教員への研修を行いました。</p>
高度なスポーツイベントにふれる機会を創出します。	<p>市立吹田サッカースタジアムにおいては、ガンバ大阪の本拠地として、平成28年2月14日のこけら落としマッチ、同28日のJリーグ開幕戦を皮切りにプロサッカーシーズンが始まりました。また、今シーズンからはガンバ大阪U-23がJ3に参戦したため、プロリーグを目にする機会が多くなります。ホームページ、市報を使って市民に試合の予定や結果をお知らせするなど情報発信を行いました。</p>
スポーツ指導者を養成・育成し、指導実践への支援を行います。	<p>各競技スポーツの指導者養成講座（21回）や、地域スポーツ指導者養成講座（21回）、高齢者スポーツの指導者講習会（16回）、障がい者スポーツ指導者講習会（1回）を実施しました。さらに競技スポーツ・地域スポーツ指導者を対象に研修会を実施し、資質の向上を図りました。また、地域での行事において、安全に実施してもらえるよう、地域スポーツ指導者へ、準備運動の手法など実践的な研修を行いました。</p>
スポーツイベントの提供を行います。	<p>市長杯大会（31種目74大会）や各種1日スポーツ教室（16回）を実施しました。また、対外試合に大阪府総合体育大会、三島地区柔道大会などへ選手を派遣しました。</p>
市民が安心・安全に使用できるスポーツ施設の整備を行います。	<p>安全、快適に使用していただけるよう、武道館空調設備改修工事や南正雀テニスコート擁壁強化修繕工事、北千里子ども用変形プール防水シート改修工事などの修繕を行いました。</p>

## 平成27年度部長マニフェスト取組結果

達成目標	達成状況	達成度
<p>公民館や図書館等、身近な場所での運動指導を行うとともに、保健機関との連携による、健康状態に応じた運動プログラムの提供を行い、健康寿命の延伸を図ります。また、運動好きな子どもを増やすことを目的として、「運動あそびプログラム推進事業」を実施し、幼稚園や保育園の巡回訪問、教員や保育士への研修を行います。さらに、小学校児童についてもアプローチし、サポートしていきます。</p>	<p>運動へのきっかけづくりとして、スポーツ推進室職員が公民館・図書館・保健センター・小学校・地域等で講座や実技指導を行い、昨年度より104件増加し、22,727人の参加がありました。さらに、「運動あそびプログラム」の普及のため、市立保育園18園と市立幼稚園16園の全園児9,148人への直接指導とともに、全園職員に研修を行うことで、日常保育の中で運動好きな子どもを増やす実践ができました。また、小学校体育学習サポートでは、小学校の教諭と協力し、学校体育と社会体育を融合させ、授業の中で楽しく運動することにより、運動好きの子どもを増やすための実践指導において、昨年度より31件増加し、84件の依頼がありました。</p> <p>平成27年度の派遣件数の合計は、749件あり、延べ33,437人の参加がありました。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>
<p>Jリーグやサッカーの国際試合など、身近な場所でトップレベルの技術にふれることで、スポーツに関心を持ち、だれもがスポーツに親しむことができる環境づくりを行います。</p>	<p>市立吹田サッカースタジアムにおいては、ガンバ大阪の本拠地として、平成28年2月14日のこけら落としマッチ、同28日のJリーグ開幕戦を皮切りにプロサッカーシーズンが始まりました。2月14日には35,271人、28日は32,463人のファンが観戦され、間近でトップレベルの技術にふれる事ができました。また、今シーズンからはガンバ大阪U-23がJ3に参戦したため、プロリーグを目にする機会が多くなります。ホームページや市報を使ってガンバ大阪の試合の予定や結果などの情報を発信することで市民の皆様にもプロサッカーを通してスポーツに対する関心や親しみを持ってもらえるような環境づくりに努めています。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>
<p>各種競技スポーツの指導者、地域スポーツ指導者及び高齢者、障がい者スポーツの指導者を養成し、資質向上を図るための研修会を行うとともに、活動の場の提供を図ります。</p>	<p>各スポーツ指導者の認定者として、各種競技スポーツ指導者が20人、地域スポーツ指導者20人、高齢者スポーツ指導者は14人を認定することで、指導者の確保が図れました。</p> <p>また、競技スポーツ・地域スポーツ指導者の資質向上を図るため、研修会を実施し100人の参加がありました。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>
<p>市民が自分の体力や年齢、目的に応じていつまでもスポーツに親しむことができるように、市長杯大会や各種競技スポーツの教室等を実施します。また、競技スポーツレベルアップを図るため対外試合に選手を派遣します。</p>	<p>市民誰もが気軽に参加できるスポーツ大会や各種1日スポーツ教室等のプログラムを提供し、約37,000人の参加がありました。</p> <p>また、大阪府総合体育大会等へ選手を派遣し、競技スポーツのレベルアップを図ることができました。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>
<p>市民が安心、安全に健康づくりに取り組めるよう、武道館空調設備改修工事等を実施するとともに、指定管理者と情報の共有を行い、市民サービスの向上に努めます。</p>	<p>市有建築物保全システムに基づく武道館空調設備改修工事などを実施しました。老朽化の著しいスポーツ施設ではありますが、緊急性の高いものから維持補修を行い施設の安全確保に努めました。</p> <p>また、アンケートや利用者会議で利用者の意見、要望など指定管理者と情報の共有を図るとともに、モニタリングを通じて、適正な施設管理や効率的な運営などについて検証し、市民が安全、快適に利用しやすい施設を目指しました。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>

## 平成27年度部長マニフェスト取組結果

### 総合評価・総括

運動に関する専門知識を持ったスポーツ推進室職員を活用し、公民館をはじめ様々な対象者や団体へ運動に関する講義や実技指導を行い、昨年度を50件上回る依頼があり、運動を習慣づけるきっかけとなる事業を実施することができました。

さらに、運動好きな子どもを増やすため、各園が主体的に「運動あそびプログラム」を展開できるよう、幼稚園・保育園全園（34園）に巡回訪問し、運動あそびプログラムを通して、できた喜びや身体動かすことが楽しいと感じる場面を作り、積極的な身体活動量の増加につなげ、「からだ」と「こころ」が健やかに育ち、自発的に運動する子どもを増やすことができました。

今後も、専門知識を持った職員を活用し、運動に親しみのない方を対象とした事業の展開や運動に関する情報を積極的に発信していきます。また、平成26年度吹田市市民意識調査において、成人の週1回以上の運動実施率が平成22年度と比べ0.6%増加しましたが、さらなる増加を目指し健康寿命の延伸につなげていきます。

また、市立吹田サッカースタジアムにおいて、Jリーグの試合が開幕し、日程や結果を広報することでトップレベルのスポーツ観戦の機会の創出に努めました。

今後は様々な形でガンバ大阪を応援し、スポーツの推進や地域の活性化を図ります。

スポーツ施設の老朽化に対する設備の更新については、市民が安心・安全に利用できるよう計画的に施設整備を行います。